

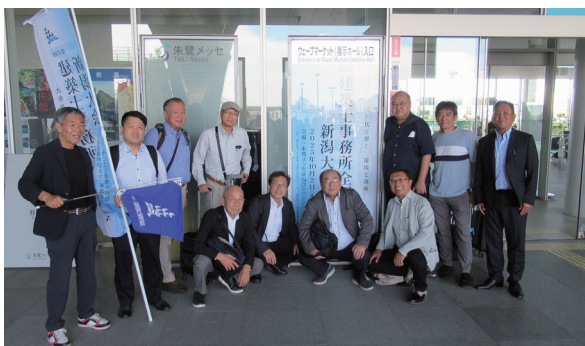
第47回 建築士事務所全国大会・新潟大会に参加して



東総支部 栗本 克巳

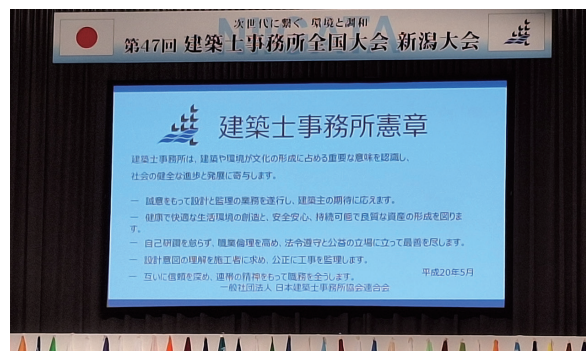
令和7年10月3日(金)に新潟県新潟市で開催された第47回建築士事務所全国大会・新潟大会に(公社)千葉県建築士事務所協会の一員として参加してきました。

今回千葉会からは会長以下23名の会員が参加し、行きの新幹線車中から賑やかでありました。



大会会場は楨文彦氏設計の新潟市朱鷺メッセでした。到着時には既に多くの関係者が集まっており、各所で展示物の見学、他会メンバーと交歓する姿が見られました。

今回は全国から約1,300名が参加していたことを後に知りました。会場では、日事連会長の開催挨拶に始まり、基調講演として『プリツカー賞』の受賞歴がある建築家の山本理顕氏の話がありました。「建築士の責任」をテーマに「地域のコミュニティが壊れていく状況の中、建築家はコミュニティ豊かな都市を造るために何をしたらいいのかを考えるべきではないか」と参加者に強く問い掛けられました。



その後式典があり、表彰等も滞りなく進み、大会終了後に会場を後にしました。同夜は青年話創会や女性交流会で前日から参加している千葉会のメンバーとも合流し、地元の酒と料理に舌つづみを打ちながら大いに語り合いました。

翌日は貸切りバスにて午前は彌彦神社への参拝、午後は朝日酒造の工場見学と充実した行程でありました。

